

神奈川県キャンプ協会 (PACK)

Prefectural Association of Camping, Kanagawa



No.14

from : North

East

West

South

平成 29 年 3 月 17 日発行

平成 29 年度 神奈川県キャンプ協会 (PACK)

総会・講演 案内

標記の総会・講演を下記のとおり開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、総会への出欠席の有無にかかわらず、同封されていますハガキにより 4 月 5 日必着にてご回答ください。

また、総会を欠席される場合には、委任状の提出を同様に 4 月 5 日必着にてご回答くださいますようお願いいたします。(提出されました委任状に代理人が記されていない場合は、神奈川県キャンプ協会規約により“議長に委任されたもの”とされます。)

記

【神奈川県キャンプ協会 (PACK) 総会・講演】

日 時：平成 29 年 4 月 13 日 (木) 18:00 ~ 20:30

会 場：横浜市健康福祉総合センター 9 階 会議室

(JR 根岸線「桜木町駅」下車、徒歩 3 分)

◆講演 18:00 ~ 18:40

演者：小林 新治朗 本協会会長

演題

『野外活動と私～青少年活動に携わって～』



会長：小林 新治朗

◆総会 18:45 ~ 20:45

議 題

(1) 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告について

(2) 第 2 号議案 平成 28 年度収支決算について

(監 査 報 告)

(3) 第 3 号議案 平成 29 年度事業計画 (案) について

(4) 第 4 号議案 平成 29 年度収支予算 (案) について

(5) 第 5 号議案 規約の改正について

(6) 第 6 号議案 協働団体との連携について

(7) 第 7 号議案 役員改選 (平成 29 年度～平成 30 年度期協会役員) について

(8) 第 8 号議案 アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツフェア 2017 について

[フェアの詳細は、本協会ニュース第 14 号を参照]

以 上

杉木 信行 県協会事務局長 紹介

平成 28 年度より事務局長を担当させていただいています杉木 信行です。重責に大変身の引き締まる思いです。皆さまのご協力とご指導を得ながら本県協会の発展に微力ながら努力していきたく思います。よろしくお願い申し上げます。



さて私事です。が野外活動、とりわけキャンプ活動の楽しさに目覚めたのは平成 17 年に公益財団法人横浜市体育協会主催の野外活動指導者養成講座 (現、アウトドアリーダー講座) に参加したことでした。そこで様々なキャンプに関する知識や技術を学び、キャンプインストラクターの資格を取得し、続いてディレクター 2 級の資格を得ました。いまだキャンパーとしての経験は浅いのですが、キャンプは体験的に学ぶことのできる最高の場であり、健全な人間形成を育むために大いに役に立つと思って活動しています。皆さんにお会いできることを楽しみにしております。

Contents(目次)

平成 29 年度 神奈川県キャンプ協会 (PACK)

総会・講演案内 1

杉木 信行県協会事務局長 紹介 1

仲間を誘って、家族と一緒に、湘南・海岸での
“アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツフェア 2017”
へどうぞ!! 2・3

BUC 事業への参加募集 2

鼎談『これからの辻堂海岸を考える』 4

編集後記 4

仲間を誘って、家族と一緒に、湘南・海岸での “アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツフェア 2017” へどうぞ!!

同フェア 2017 実行委員会
事務局長 高野 新平

平成 15 年度開催の文部科学省主催事業であった「全国アウトドア・マリンスポーツフェア in かながわ（江の島を中心会場として開催）」を継承し、アウトドア活動やマリンスポーツの普及と安全に関する啓発を目的として、平成 16 年度に「かながわアウトドア・マリンスポーツフェア実行委員会」が設置されました。その趣旨を継承し平成 21 年度には、新たに「アウトドア活動・マリンスポーツ普及実行委員会」が設置され、平成 21・22 年度は『アウトドア活動・マリンスポーツフェア』を「ほのぼのビーチ茅ヶ崎」が主催する『ほのぼのビーチフェスティバル 2009・2010・2012』と同時開催で実施しました。

平成 23（2011）年度は東日本大震災でフェア自体の開催は中止となりましたが、同年 12 月 3 日に「野外活動団体が担うべき“災害を含めた地域社会の安全”への役割」と題したシンポジウムを神奈川県知事臨席のもと日本赤十字社神奈川県支部において開催しました。

平成 25（2013）年は会場を神奈川県立辻堂海浜公園に移し、新しい協力団体の参加のもと、藤沢市教育委員会の後援、同公園の協賛を得て『アウトドア活動・マリンスポーツフェア 2013』を開催しました。

平成 26 年度からは社会の変化にも対応すべく、実行委員会の名称も「アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会」と改称し、神奈川県立辻堂海浜公園において、同様の後援、同公園の協力を得て『アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツフェア 2014』を開催し新たな出発をしました。

平成 28 年度には東京オリンピック・パラリンピックの競技種目がフェアに初登場するなど、年を重ねるごとに多彩な種目を展開出来るようになり、平成 29 年度はさらに、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ 2019 の P R イベントなど楽しいプログラムが勢ぞろいしました。

神奈川県キャンプ協会（PACK）は、当初より当事業の実施運営に積極的にかかわり支援協力をしてきました。また、現在では、実行委員会の構成団体の一員として積極的かつ重要な役割を果たしています。

今回もフェアの開催にあたり神奈川県キャンプ協会（PACK）会員皆様のフェア運営への積極的参加をお待ちしています。参加に当たりましては、公益社団法人日本キャンプ協会（NCAJ）公認の B U C 事業としても認定されますので事前にお申し込みください。

B U C 事業への参加募集

神奈川県キャンプ協会

1. 公 認 公益社団法人日本キャンプ協会（NCAJ）
2. 講 師 公益社団法人日本キャンプ協会 キャンプディレクター 1 級指導者
3. 対 象 今後 D 2 等の上級資格取得を考えておられる方または興味・関心のある NCAJ 会員の方
4. 参加費 1,000 円
5. 日 時 平成 29 年 4 月 23 日（日）8:30～17:00
6. 場 所 神奈川県立辻堂海浜公園及び辻堂海岸
7. 内 容 「アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツフェア 2017」の運営実践
8. 持ち物 着替え、防寒着、雨具、軍手、洗面用具、健康保険証、筆記用具、水筒 等
その他必要と思われる物
9. 申込み F A X、郵送またはメールでお申し込みください。
（氏名・住所・電話番号）
10. 問合わせ 神奈川県キャンプ協会 事務局 柚木宛
〒251-0053 神奈川県藤沢市本町 3-10-25
T E L : 090-8849-8131
F A X : 0466-23-1225
E-mail : toukonndennsetsu@yahoo.co.jp
11. 締切日 2017 年 4 月 8 日（土）必着



かいひんSUN-DAY

野外で遊ぼう！体験しよう！

アウトドア活動・マリン＆ファミリースポーツフェア2017

平成29年4月23日(日)

10:30～15:00

会場：神奈川県立辻堂海浜公園
辻堂海岸

参加無料・当日受付・雨天中止
※各種目により実施時間は異なります



松ぼっくりの宝物づくり

松ぼっくりを使ったハンドメイドの工作体験です。

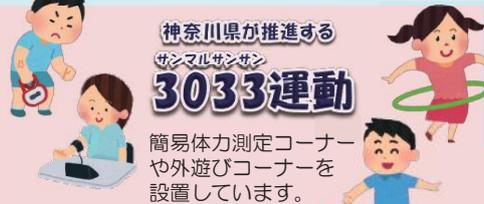
【NPO法人神奈川県野外活動協会】

【神奈川県キャンプ協会】



ロープワーク 手作り凧揚げ

キャンプに役立つロープワークや凧の作り方を学びます。



3033運動

簡易体力測定コーナーや外遊びコーナーを設置しています。

【神奈川県立体育センター】

フンゴマづくりや、北欧の野外スポーツ「クップ」に挑戦します。

フンゴマづくり クップ



【横浜市レクリエーション連合】

野外ゲームを楽しもう

五感の訓練や、丸太とロープを使って工作体験をします。



【ボーイスカウト神奈川連盟湘南地区協議会】

ウォーキング教室

1回目：11時～ 2回目：14時～

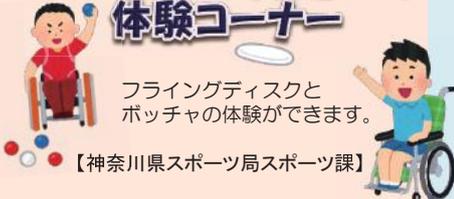
誰でも気軽に始めることのできるウォーキングを学びます。



【NPO法人ライフサポート機構】

かながわパラスポーツ体験コーナー

フライングディスクとポッチャの体験ができます。



【神奈川県スポーツ局スポーツ課】

小学生ビーチフラッグス大会

スタート：13時(受付12時～)
小学生低学年の部25名、小学生高学年の部25名

反射神経と走力が必要な旗取り競走です。



【NPO法人神奈川県ライフセービング連盟】



フリンゴ体験

首に掛けたエプロン状の布でボールを打ち合う、ドイツ生まれのビーチスポーツです。

【藤沢市フリンゴ協会】

ユニバーサルカヌー

【(公社)かながわデザイン機構】

定員：15分毎に15名

障がいのある方もご高齢の方も安全に参加できるカヌーです。



沖縄三線

沖縄三線の演奏に合わせて、沖縄民謡を踊る体験コーナーです。



【茅ヶ崎三線クラブ】

帰化植物のメリケントキンソウの駆除を中心に清掃活動を行います。



エコ&クリーン作戦

【NPO法人神奈川県野外活動協会】

ラグビーワールドカップ2019™ PRイベント

【神奈川県スポーツ局スポーツ課】



みんなでラグビーワールドカップを盛り上げましょう！



Sailing! Coming!
江の島で行われるセーリング競技等の情報をお伝えします。

セーリング競技関連ブース

【神奈川県スポーツ局オリンピック・パラリンピック課】

【主催】アウトドア活動・マリン＆ファミリースポーツ普及実行委員会
(神奈川県スポーツ局・日本赤十字社神奈川県支部・神奈川県キャンプ協会・神奈川県子ども会連絡協議会
NPO法人神奈川県水難救済会・NPO法人神奈川県野外活動協会・NPO法人神奈川県ライフセービング連盟
NPO法人パティ冒險団・NPO法人野外体験学習研究所・NPO法人ライフサポート機構
横浜市レクリエーション連合)

【共催】(公財)神奈川県公園協会・(株)オーチャードグループ 【後援】藤沢市教育委員会

【協力団体】神奈川県立体育センター・(公社)かながわデザイン機構・ボーイスカウト神奈川連盟
湘南地区協議会・茅ヶ崎三線クラブ・藤沢市フリンゴ協会

《注意事項》

- ※ 天候等の状況により開催内容を変更、中止する場合があります。
- ※ 参加中の事故については、応急処置、傷害保険で一定の対応はいたしますが、それ以後の責任は負いかねますのでご了承ください。
- ※ ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- ※ ゴミの持ち帰りにご協力ください。

ご家族揃ってのご参加をお待ちしています！

鼎談『これからの辻堂海岸を考える』

～ 辻堂海岸（自然公物）・辻堂海浜公園の有効かつ文化的活用に関心を寄せる関係者による鼎談 ～

標記の鼎談は、平成 29 年 2 月 28 日（18：00～20：30）JR 藤沢駅に近い山榮ビル 4 階において行われた。

演者（詳細はプロフィール参照）は、山田 榮氏、山上 武久氏、筆者（鈴木）の三名ですすめられた。藤沢市辻堂地域の社会活動全般に関わりを持たれ辻堂海岸の今昔にも詳しい山田氏からの話では、既に大正時代に林間学校が辻堂において開催されていた資料も示され、現在の海岸の有効利用も積極的な住民の関わりの中で改めて考えていくべきであると提言された。

また、全県にわたる子ども会活動の中心的な役割を長い間担われてこられた山上氏は、昨今の子ども達の自然公物（原則自由使用の、海浜、河川、湖沼、森林、山岳など）を利用した活動の欠如から、本来の人としての生きる力をそれらから自然に学び得る機会や体験を失いつつあり、実生活の中での課題解決能力にもかげりが見えることから、日々の行動や生活の中で、“自身を守る能力”“自然環境を守る姿勢の醸成”“人への思いやりを有した言動”などに関する資質を、自然活動を通して生きる力として身に着けるべきであるとの提言があった。

鼎談の企画者（筆者）としては、山田氏のタイムリーな講演（「続、辻堂海岸今昔」）が予定されたこともあり、常々、辻堂海岸と神奈川県辻堂海浜公園の連携のとれた有効かつ文化的な活用をどう具現化するかという観点から思いを寄せていたことでもあり、今回その実現を見ることとなった。そのことから以下のような内容が話題の中心となった：

①論点整理をすれば

- ・辻堂海岸と神奈川県立辻堂海浜公園の連動を考慮した有効活用
- ・2020 東京オリンピック・パラリンピック開催時のセーリング競技会場【江の島】との関係での「辻堂海岸」の“オリンピックレガシー（文化としての未来遺産）”

②具体的整理と課題をあげれば

- ・公園から海岸に抜ける国道 134 号線の下をくぐるトンネルとその先の海岸整備
- ・幼児、児童、青少年、高齢者、家族が健全に公園・海浜活動を実践する場の提供

- ・トンネル先の海岸にボランティア的運営による海の家の開設及びトイレの設置

③具体化への働きかけ

- ・有効活用や施設・環境整備の運動体を創り、その運動体を働かせる仕組みづくり
- ・漁協、藤沢市、県都市公園課、県スポーツ局、辻堂海浜公園指定管理者、公園利用者などによる有効活用のための連絡協議会などの創設
- ・知事をはじめとした首長、行政、メディアへの働きかけ

如上のように鼎談を通して、山田 榮氏、山上 武久氏には、多忙な中、長時間にわたりご議論を交わし、多くの貴重なご意見をいただいた。これを機に、辻堂海岸（自然公物）・辻堂海浜公園の有効かつ文化的活用に関して、これからも引き続き両氏にはご指導いただきますことをお願いしつつ、鼎談を閉じた。。。

【文責：鈴木秀雄】

鼎談演者のプロフィール：

山田 榮氏
辻堂まちづくり会議 前会長
藤沢市社会福祉協議会 顧問
神奈川県日赤紺綬有功会藤沢支会 相談役
行政書士 山田 榮事務所

山上 武久氏
神奈川県子ども会連絡会議 会長
関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会 大会会長

鈴木 秀雄
アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会 委員長
かながわパラスポーツ普及検討会 座長
神奈川県キャンプ協会 (PACK) 理事長
関東学院大学名誉教授、Ph.D.

編集後記 (No.14) PACK News March.2017

去る 3 月 12 日（日）に、辻堂駅開設 100 周年や浜辺の歌に関する話も含めた「辻堂海岸の今昔」という講演会（演者：辻堂まちづくり会議前会長、山田 榮氏）があった。神奈川県キャンプ協会も、平成 15 年から開催されてきた現在の「アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツフェア」に積極的に関わり、筆者もその実行委員長として市民活動の活性化を念頭に携わってきている。このフェアも近年は神奈川県立辻堂海浜公園及び辻堂海岸で開催されていることもあり、原則自由使用である自然公物としての“辻堂海岸”の市民による更なる安全・安心を含めた有効活用を県立辻堂海浜公園との一体化をはかりながら、と志向していた矢先であり、2020 年オリンピック・パラリンピックでは、セーリング競技が江の島で行われるなか、オリンピックレガシー（未来遺産）を辻堂海岸にも文化として根付かせていくことを、この機を得て何かをしなければと、即座に思いを巡らせ『これからの辻堂海岸に関する鼎談』を計画した。山田 榮氏は湘南での様々な社会貢献活動での重鎮であり、山上 武久氏は、神奈川県子ども会連絡協議会会長である。今後も様々な局面でのご指導をお願いしたい方々である。

【PACK 理事長 鈴木秀雄】

神奈川県キャンプ協会 (PACK)
Prefectural Association of Camping, Kanagawa

NEWS No.14 March 17, 2017

from : North East West South

発行日 平成 29 年 3 月 17 日
発行 神奈川県キャンプ協会 (PACK)
〒251-0053 藤沢市本町 3-10-25
TEL・FAX 0466-23-1225
発行人 会長 小林 新治朗
編集責任者 理事長 鈴木 秀雄
制作印刷 蒼波社